

## 評価基準

### 1、本人の状況の評価

#### (1) 要介護状態

| 要介護度 | 要介護5 | 要介護4 | 要介護3 | 要介護2 | 要介護1 |
|------|------|------|------|------|------|
| 点数   | 26   | 20   | 14   | 8    | 4    |

#### (2) 認知症による行動障害の程度

|                        |
|------------------------|
| 1、物を盗られたなどと被害的になる      |
| 2、実際に無い物が見えたり、聞こえる     |
| 2、泣いたり笑ったり感情が不安定になる    |
| 3、夜間不眠あるいは昼夜逆転         |
| 4、暴言・暴行、大声をだすことがある     |
| 5、しつこく同じ話をしたり、不快な音をたてる |
| 6、助言や介護に抵行することがある      |
| 7、目的もなくうごきまわる          |
| 8、外出すると家に一人でもどれない      |
| 9、いろいろな物を集めたり、無断でもってくる |
| 10、火の始末や火元の管理ができない     |
| 11、物や衣類を壊したり、破いたりする    |
| 12、不潔な行為をおこなう          |
| 13、食べられないものを口に入れる      |
| 14、ひどい物忘れ              |

これらの項目を

「ある」：毎日ある

「時々ある」：週1～2回

「ない」：過去1ヶ月ない でチェックする

| 行動障害の程度 | 非常に多い | やや多い | 多い | 少し有り | 無い |
|---------|-------|------|----|------|----|
|         | 18点   | 12点  | 9点 | 6点   | 0点 |

非常に多い：「ある」と「時々ある」の合計が10項目以上のとき

やや多い：「ある」と「時々ある」の合計が7～9項目

多い：「ある」と「時々ある」の合計が4～6項目

少しあり：「あり」と「時々あり」の合計が1～3項目

ない：14項目ない場合

### 2、在宅サービス利用度

| 在宅サービス利用限度額割合 | 60%以上 | 50%以上 | 30%以上 | 30%未満 |
|---------------|-------|-------|-------|-------|
|               | 20点   | 16点   | 12点   | 8点    |

※ 介護保険施設入居者や療養病床入院中の方は60%以上とみなし20点とする

### 3、主たる介護者の状況

| 評価項目            |               | 6点                | 4点      | 2点      | 0点 |
|-----------------|---------------|-------------------|---------|---------|----|
| ①               | 主たる介護者の年齢     | 70歳以上             | 60歳代    | 60歳未満   | －  |
| ②               | 介護者の介護負担      | 重い                | やや重い    | 軽い      | なし |
| ③               | 介護者の障害や疾病     | 介護困難              | 多少介護困難  | 介護可能    | なし |
| ④               | 介護者の就労        | 8時間以上<br>・高齢で就労不能 | 4～8時間   | 4時間未満   | なし |
| ⑤               | 介護者が育児・家族が病気  | 常時の育児・看病          | 半日育児・看病 | 随時育児・看病 | なし |
| ⑥               | 主たる介護者以外の介護協力 | 殆どなし              | 随時有     | 常時有     |    |
| 一人暮らしで介護者がいない場合 |               | ①～⑤までで30点         |         |         |    |

※ 高齢者世帯は⑤は6点

※ ③は「介護困難」ADL全般の介護が困難、「多少介護困難」2つ程度の介護ができる、

⑥は「随時有」は週1～3日程度、「常時有」は週4日以上を目安とする

### 4、家族加算

入居申込者以外に同居の要介護者がいる場合、その要介護者の、1「本人の状況」、2「在宅サービス利用割合」の表から算出した数値を記入する。（要介護者が在宅で主たる介護者の介護を受けている場合に限る。

夫婦高齢者世帯で各々介護サービスを利用している時は加算の対象とはならない。